

“Internet Meeting”

2020 Pan Pacific Conference on Pulp and Paper Technology

開催案内

1. 2020 Pan Pacific Conference on Pulp and Paper Technology 開催

各国の技術協会が持ち回りで開催幹事を務めている隔年開催の Pan Pacific Conference を会場を筑波大学において大学会館国際会議室としてオンライン会議システムを併用した発表会とします。

2. Pan Pacific Conference の経緯とこれまでの開催地

Pan Pacific Conference は 1976 年に始まった日本とカナダの紙パルプ技術交流会議がスタートです。1985 年の東京開催では当時の革新技术であったツインワイヤー抄紙機をテーマとした発表が集まり世界の注目を集め、1988 年からオーストラリア・ニュージーランドが加わって Pan Pacific Conference となり隔年での開催になりました。1992 年に米国が加わり、2012 年は日本開催の予定でしたが、震災影響により、2009 年に加わったインドネシアで開催しました。

開催年	開催都市	開催年	開催都市
1990 年	ロトルア	2006 年	ソウル
1992 年	東京	2008 年	バンクーバー
1994 年	サンディエゴ	2010 年	メルボルン
1996 年	オークランド	2012 年	バンドン
1998 年	ケベック	2014 年	台北
2000 年	仙台	2016 年	ソウル
2002 年	台北	2018 年	ロトルア
2004 年	キャンベラ		

3. 2020 年開催概要

3.1 主催

紙パルプ技術協会（実行委員長：筑波大学 大井洋教授）

3.2 日時と会場

会場：筑波大学 大学会館国際会議室

10 月 8 日（木）講演会（9:20-17:00）、学外で夕食休憩（18:40-20:40）、
インターネット講演会（21:00-23:00）

10 月 9 日（金）講演会・閉会式（9:00-16:40）

（〒305-0006 茨城県つくば市天王台 1-1-1）

※来場できない申込者は、電子会議により参加することができます（登録費用は 6.1 を参照）。

4. 発表トピック

- (1) 植林木育種・植林地管理
- (2) 蒸解・漂白
- (3) ウェットエンド・製紙
- (4) 特殊紙・不織布
- (5) 塗工・印刷
- (6) 包装・紙器加工
- (7) リサイクル・環境

(8)木材化学・セルロースナノファイバー

(9)その他、紙パルプに関する科学と技術

5. 発表申込先, 要旨期限

5.1 申込先

筑波大学 大井教授 e-mail : oi.hiroshi.gm@u.tsukuba.ac.jp

5.2 要旨提出

~~申込, タイトル, 要旨 A4 で 1 枚以内の要旨 : 5 月 28 日 終了~~

A4 で 4~8 頁の Extended 要旨 : 9 月 4 日

5.3 発表方法

口頭発表 20 分 (質問時間 5 分こみ)

6. 参加登録方法

6.1 登録費

区分	登録費 (円)
紙パルプ技術協会の会員	4,000
非会員	6,250
大学職員	4,000
学生	2,000
2020 年紙パルプ技術協会年次大会に有料登録された方	無料

* 登録者は、後日送付するメールから電子版要旨集をダウンロードできます。

6.2 登録方法

(1) 登録先

- 参加登録申込書に記載のうえ、宛先：JAPAN TAPPI 川久保宛 E-mail : kawakubo@japantappi.org に連絡する。
- メールの件名を「2020 Pan Pacific Registration」とする。
- 〆切：2020 年 9 月 11 日
- 連絡と同時に登録費を支払う。支払われた登録費は返金を行いません。

(2) 海外からの参加者支払い

- カード支払い。
- 当日支払い希望は現金 (円) のみ受付します。
- オンラインでの参加、会場での参加
- 口座への振り込みは不可。

連絡内容

- カード名：VISA or MASTER
- NAME of the OWNER
- CARD NUMBER
- VALID THRU(Month/Year)

(3) 国内からの参加者の支払い

- 国内からの参加者は口座振込。振込手数料は負担ください。カード支払いは不可。
- 振込先：みずほ銀行 (銀行コード 0001) 銀座支店 (店番号 035)
- 口座名：紙パルプ技術協会
- 口座番号:普通預金 1535391